水に異物が混じっている

黒い異物が出る

我 策



止水栓、給水栓のゴムパッキンやビル給水<mark>開栓直後の一時的な場合は、しばらく捨水</mark> 等の加圧タンクに使用されているゴム性ダイし、劣化したゴムパッキン等の交換を行う。 アフラム、給水管と給水装置を接続するゴムマンガンスケールによる場合は配水管の洗 パイプの劣化、管接合部のポリエスチレン冷及び更生が必要になる。 管の切りくず、配水管からのマンガンスケー ルの剥離等。

白い異物が出る

原因

我 策



化ビニル系、アクリル系樹脂等の保護膜の管の布設替えおよび更生が必要。 剥離が蛇口から流出する。

■管接合部のシール剤のはみ出し部分の剥<mark>ー時的な場合はしばらく捨水し、メーター等</mark> |離、モルタルライニング管の内面保護用塩<mark>|のストレーナー部の掃除を行う。将来的には</mark>

灰色の異物が出る

対策



の切り屑およびシールテープ等が剥離したら、異物流出の有無を確認する。 場合に起こる。

配・給水管工事の際、塩化ビニル管布設時通常は一時的な現象でしばらく捨水しなが

緑色の浮遊物が流 出する

対策



FRP製の高置水槽などは、光を通しやすく、高置水槽や給水配管の清掃を行う。 |清掃などの保守管理が不備な場合、内壁に 藻類が繁殖し、給水栓から流出する場合が ある。

ガラス製容器に光る 針状浮遊物がある

原因

我 策



着する。これが繰り返され、水中に剥離した<mark>使用すると発生しやすくなる。</mark> ものが浮遊するため。

「フレークス現象」として知られ、水道水中のこの現象が発生した場合は、食酢を約10倍 マグネシウムとガラス容器のケイ酸が反応<mark>に薄めて入れ、1時間程放置後、柔らかいブ</mark> し、生成したケイ酸マグネシウムが表面で沈<mark>ラシで洗う。なお、お湯を何回も注ぎ足して</mark>

※全国給水衛生検査協会 水道水のトラブル解決法から抜粋。